

お知らせ



令和 7年 2月 4日
中国地方整備局太田川河川事務所
宮川興業株式会社

太田川で水陸両用ブルドーザが活躍します ～ 中国地方で初、国内5台 ～

太田川水系天満川において、水陸両用ブルドーザを使用し、水中部の河道掘削を行います。
中国地方で初めてとなる、国内に5台しか現存しない水陸両用ブルドーザの活躍を見ることができます。

【見学会概要】

日 時 令和 7年 2月 13日(木) 10時 30分～11時 30分 ※小雨決行

場 所 十日市天満川岸公園内(広島市中区西十日市町 10 付近)

内 容 ・工事概要説明
・水陸両用ブルドーザの紹介
・実際の掘削状況の見学

取 材 等 希望される方は、別紙にて事前登録をお願いします。

※ヘルメットを持参下さい。

※申し込み状況により、人数を限定させていただく場合がありますので、予めご了承下さい。

受 注 者 宮川興業株式会社

水陸両用ブルドーザは、水深約 7m 迄の水中における掘削作業等が可能な機械です。また、無線遠隔操縦機能を有しており、オペレータの安全を確保し作業が可能です。

今回の水陸両用ブルドーザによる掘削は、2月6日から2月25日頃まで実施する予定です。

＜同時資料配付先＞合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

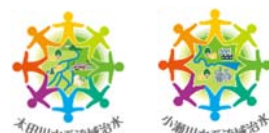
＜問い合わせ先＞

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 082-221-2436(代表)

副所長(改修) 阿部 智 (あべ さとし)

工 務 課 長 山本 英利 (やまもと ひでとし)

宮川興業(株) 総 務 課 長 古本 正憲 (ふるもと まさのり)



○工事範囲及び集合場所

取材を申し込みされた方は、十日市天満川岸公園にお集まり下さい。



○駐車スペース

車でお越しの方は下記の駐車スペースをご利用下さい。

※駐車場には限りがありますので、できるだけ乗り合わせて頂くようお願い致します。



水陸両用ブルドーザ工法について

水陸両用ブルドーザは、浅水域を作業領域とする水中掘削機械です。水密化による水中仕様とラジコン操作機能を組み合わせ開発実用化されました。過去に国内外含め 36 台が製造・販売され、当社が保有する 5 台のみが現存しています。港湾・漁港の浚渫工事をはじめ、河川の河道掘削、離岸堤、人工リーフなどの海岸工事に採用されています。

特に、近年の災害に対する復旧工事にも幅広く活躍しています。施工実績では国内で 1200 件以上にのぼり、施工ノウハウの蓄積を重ねています。

(青木あすなろ建設 HP より抜粋)



D155W-1 型水陸両用ブルドーザ (庄内川)



掘削状況 (矢作ダム)



無線遠隔操縦の様子 (大淀川)

水陸両用ブルドーザ現場 取材申込書

会社名	氏名	連絡先

※ 取材を希望される場合は、2月10日(月)12時00分までに電子メールでご回答をお願いします。

【回答先】

国土交通省 中国地方整備局 太田川河川事務所 工務課 担当者 宛

メールアドレス：ootagawa@cgr.mlit.go.jp

※ 中止の場合は、2月12日の18時までに太田川河川事務所ホームページにて、お知らせします。